

令和7年度事業報告書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

特定非営利活動法人ターサ・エデュケーション

1 事業実施の成果

今年度は、不登校やひとり親家庭等、私たちの支援対象となる児童のべ**5,767名**に対し、居場所や学習機会の提供を行うことができました。昨年度(4,353名)からさらに1,400名以上増加しており、地域における支援ニーズの高まりに応え続けています。

今年度の最大の挑戦は、「卒業後の子どもたちをひとりにしない」という思いから生まれた「ユースセンター」の新規開設です。不登校支援の多くは在籍中の居場所提供にとどまりますが、私たちは「フリースクールを卒業した後こそ、つながりが必要だ」と考え、卒業生が自由に立ち寄れる場を10月から毎週木曜日に開設しました。全25回の運営で延べ218名が利用し、目標の150名を大きく上回っただけでなく、フリースクールと無関係の地域の子どもたちも訪れる、地域に開かれた居場所へと育ちました。

ユースセンターでは、卒業生自身が「大乱闘スマッシュブラザーズ大会」や修学旅行を企画・運営し、高校進学までの経験や夢を在籍中の子どもたちに語る場も生まれました。かつて学校に行けなかった子どもが、今度は後輩たちの希望になる——そんな循環が、この場所から生まれています。セიმボートでも卒業生が講演会に登壇し、自身の経験を言葉にしてくれました。そしてフリースクールこらんだむでは、今年度7名が高校へ進学し、法政大学への進学や放課後デイサービスでの就職など、それぞれが自分らしい未来へと踏み出しています。かつて「学校に居場所がなかった」子どもたちが、自分の力で社会とつながっていく姿は、私たちの活動の何よりの証です。

一方、支援の質と現場の安定という面では、着実な前進がありました。現場責任者が育ち、代表が現場に入らずとも日々の支援が安定して継続できる体制が整ってきています。積み重ねてきた支援の仕組みが、少しずつ組織の力として根づいてきていることを実感しています。

課題は、その輪をさらに広げることです。事業責任者の支援力は高い水準にありますが、職員やボランティアが主体的に関わり、自分ごととして動ける組織文化の醸成には、まだ伸びしろがあります。ビジョンの共有と浸透が、その出発点になると考えています。またボランティアの定着・新規応募についても課題があり、継続的な関わりを求めるだけでなく、行事やプロジェクト単位で気軽に参加できる募集の仕組みを整え、多様な関わり方を用意することで、より多くの人が支援者として加わりやすい環境をつくっていきます。発信力の強化とあわせて、活動への共感の輪を広げることが、来年度の重要なテーマです。

「すべての子どもたちが未来にときめく社会」

その実現に向けて、私たちはこれからも、目の前の一人ひとりに向き合い続けます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 動画教育事業

事業内容：教員（教員免許保有者）が撮影した学習動画をインターネット上へ無料配信

実施日時：通年

従事者数：役員1名

再生回数：13,870回 試聴時間：417.8時間 動画数：111

受益者：不特定多数

② 社会的養護児童支援事業

事業内容：児童養護施設児童への個別学習支援、ボランティア登録説明会の開催

実施場所：群馬県内の児童養護施設

従事者数：0名

受 益 者：支援児童数0名

③ 不登校支援事業

(フリースクールこらんだむ)

事業内容：不登校児童を対象とした居場所の運営、各種教室の開催、就業体験の実施

実施日時：平日 10 時から 15 時

実施場所：(前橋校) 前橋市表町 2 丁目 3-6 前橋第一ビル 4 階

(太田校) 太田市高林東町 1302 太田市南ふれあいセンター 小会議室内

従事者数：(前橋校) 常勤職員 1 名、非常勤職員 2 名、ボランティアのべ 204 名

(太田校) 常勤職員 1 名、非常勤職員 2 名、ボランティアのべ 196 名

受 益 者：のべ支援児童数 2,030 名(前橋市)、814 名(太田市)

(セイムボート)

事業内容：群馬県内の不登校の親子を対象とした野外イベント、講演会の実施

実施日時：令和 7 年 8 月 24 日(日)

実施場所：国立赤城青少年交流の家

従 事 者：役員 2 名、常勤職員 1 名、非常勤職員 1 名、ボランティア 25 名

受 益 者：児童 28 名、保護者 14 名

(ユースセンター)

事業内容：10 代を対象にした放課後の居場所の運営

実施日時：令和 7 年 10 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日の間、木曜日 15 時 30 分～17 時 30 分

実施場所：前橋市表町 2 丁目 3-6 前橋第一ビル 4 階

従 事 者：常勤職員 1 名、非常勤職員 3 名、ボランティアのべ 101 名

受 益 者：のべ支援児童数 218 名

④ ひとり親家庭支援事業

事業内容：小学生を対象とした学習支援、野外体験イベントの実施

実施日時：令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 2 月 28 日の間、土曜日 10 時から 12 時 全 20 回

野外イベント実施日 令和 7 年 11 月 22 日(土)

実施場所：高崎市中央公民館、SUBARU ふれあいの森

従 事 者：役員 1 名、常勤職員 1 名、ボランティアのべ 179 名

受 益 者：のべ学習支援児童数 170 名、イベント参加児童数 9 名・保護者 8 名

⑤ こどものいえメイプル運営事業

事業内容：生活困窮等を理由とした課題を抱える小学生を対象とした生活支援を含めた子どもの居場所づくり事業(明和町委託事業)

実施日時：平日は放課後から 19 時、長期休暇中(夏休みなど)は 9 時から 18 時まで

実施場所：こどものいえメイプル(明和町新里)

従 事 者：常勤職員 2 名、非常勤職員 2 名、ボランティアのべ 321 名

受 益 者：のべ支援児童数 2,498 名

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

ア 通常総会

- ① 日時・場所 令和7年6月6日（土）15時00分 フリースクールこらんだむ
- ② 議題 決算・事業報告、役員改選、次年度事業計画の確認等